

次号予告

特集 不確実性の根本を問う

地震の予知・予測とその不確実性..... 鷲谷 威 (名古屋大学防災連携研究センター)
不確実性表現の基盤としてのファジィ理論, 未来へ目を向けるソフトコンピューティング

..... 片桐英樹 (広島大学大学院工学研究院)

事例ベース意思決定理論とは..... 尾山大輔 (東京大学大学院経済学研究科)

リアルオプション理論と設備投資問題: 確率制御アプローチ

..... 後藤 允 (北海道大学大学院経済学研究科)

情報収集と情報開示のインセンティブ・トレードオフ..... 伊藤秀史 (一橋大学大学院商学研究科)

メーリングリストに登録しよう

本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

●4年に一度のオリンピック。今年は史上初となる3度目の開催となったロンドン大会。今年はカタールのほかブルネイ、そして最も保守的なイスラム国であるサウジアラビア等、これまで女性選手の派遣がなかった204カ国・地域のすべての女子選手の出場が実現したそうです。『努力をあきらめないかぎり、失敗なんてこの世にはないのだ』とは、アメリカの教育学者エルバート・ハバード。競技や勝敗だけに注目してしまう昨今、平和の祭典として大きな意味を持つプロジェクトであることを再認識させられました。

●本号では「メンテナンス高度化の最新動向」を特集しております。さまざまなセンサーから得られるデータから異常値を検出しリスクを回避する興味深い手法

が紹介されております。また、リスクベースメンテナンス(RBM)の背景として欧米では危険と安全の概念が完全に切り離された関係にあるのに対し、日本は両者が背中合わせになっており、まさに曖昧な国日本を象徴するとの指摘。こと生命に関わるシステムのメンテナンスに関しては、現在の立場から物を言うのではなく、生命尊厳の基本理念から徹底的に論じ合う必要性があると思います。

●学びの秋を迎えたOR学会は第68回シンポジウムを9/11に南山大学で開催します。続いて9/12-9/13にWinc Aichi(名古屋駅前)にて秋季研究発表会を開催します。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

(田島博之)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 松井知己(中央大学)

委員 池辺淑子(東京理科大学)、石井儀光((独)建築研究所)、恐神貴行(日本アイ・ビー・エム(株))、木村新之介(東京ガス(株))、草刈君子((株)サイテック・ジャパン)、小林憲正(東京工業大学)、武内陽子(公益財団法人 鉄道総合技術研究所)、田島博之(秀明大学)、筒井美樹(一般財団法人 電力中央研究所)、鳥海重喜(中央大学)、生田目崇(専修大学)、西川武一郎((株)東芝)、根本俊男(文教大学)、宮代隆平(東京農工大学)、矢野夏子((株)構造計画研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成24年9月号 第57巻 第9号 通巻621号

代表者 腰塚 武志

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 松井 知己

発行所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

・本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

・本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ